

令和7年1月17日

保護者の皆様

鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校
校長 池畑 直哉

家庭学習習慣取組強化週間へのご協力について

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

本校では、子どもたちに学習習慣・生活習慣・読書習慣を身につけさせることで、将来の進路を切り拓き、自己実現を果たすための確かな学力を保障していくことを目指していきたいと考えております。

そこで、今年度3回目の「家庭学習習慣取組強化週間」を実施いたします。

つきましては、「取組強化週間」を下記のように実施いたしますので、保護者の皆様には、本取組の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

1 ねらい

家庭学習の内容を充実させることで、学習習慣や学習内容を確実に身につける。

2 取組強化週間

1月20日（月）～26日（日）

3 次のことに取り組んでください。

①自分で学習時間や学習内容を決め、1週間の振り返りをする。

学習時間の目安

1・2年生…	20分～30分以上
3・4年生…	30分～40分以上
5・6年生…	50分～60分以上

②学習内容は「家庭学習の進め方」（4月に配付済・裏面掲載）を参考に決める。特にステップアップ学習に積極的に取り組む。

③テレビを見る・ゲームをする時間を決め、積極的に学習に取り組む。

4 取組用紙の提出日

1月27日（月） 各担任までご提出ください。

（裏面も参照ください。）

家庭学習の手引き

★ 家庭学習のねらい

- ①家庭での学習習慣を身につけさせる。
- ②学校で学んだ内容を繰り返し家庭で取り組むことにより、基礎・基本の確実な定着を図る。
- ③発展的な内容、苦手な内容、より力をつけたい内容について自ら課題に取り組むことにより、主体的な学習態度を育てる。
- ④集中して学習する力や、最後までていねいにやりきる力を身につける。

★ 学年のめあて

- ◎低学年「毎日、必ず宿題をしよう。」
- ◎中学年「学校で学習したことをしっかりと身につけよう。さらに深めよう。」
- ◎高学年「自分の学習の仕方を身につけよう」

★ 家庭学習のさせ方

- ①学校の宿題（音読・漢字・計算など）に必ず取り組む。
- ②ステップアップ学習に積極的に取り組む（土・日は必ず取り組む）。
ステップアップ学習とは、宿題以外に、苦手な内容やより力をつけたい内容に自主的に取り組む学習のことです。
※音読カードに貼付の「家庭学習の進め方（1・2年生）・ステップアップ学習の進め方（3～6年生）」参照
- ③4年生以上は、クロームブックを活用した宿題が毎日あります。いつでも手に取れる状況にあるため、使用内容や使用時間等について、ご家庭でも見守っていただきますようお願いいたします。

★ 家庭学習における保護者の役割

- ①学習時間の確保
塾や習い事、スポーツなどに忙しい子どもたちですが、短い時間でも「必ず学習する」習慣を身につけさせましょう。「何時から何時まで勉強する。」ということを家庭でよく話し合って、時間を設定してください。
家庭学習の時間の目安は、平日、土・日も含め、それぞれ1日に
低学年：20～30分以上
中学年：30～40分以上
高学年：50～60分以上 です。
- ②学習環境の整備
ながら勉強（テレビやスマホを見ながら、おやつを食べながらの勉強）はやめましょう。子どもたちが落ち着いた学習環境の中で学習できるように、各家庭で話し合い、工夫してください。
- ③見守り・励まし
低学年のうちは、おうちの方の支援が学習の習慣づけや意欲づけに大きく影響します。中学年、高学年と学年が上がるにつれて、自分で学習することができるよう少しずつ手を離していきましょう。ただ、手は離しても見守りをよろしくお願いします。子どもたちのがんばりに対する声かけや励ましが、子どもたちの学習意欲をさらに高めていくことになると思います。